学校番号	204

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理･表現Ⅰ	2	1	Harmony English Logic and Expression Ⅰ 高校総合英語 Harmony New Edition English Grammar 23

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅰの授業は、英語でコミュニケーションを図ろうとする中で、特に自分が伝えたい情報を、筋道を立てて適切な表現で発信することを学びます。英語で話したり書いたりする際の語彙や表現、文法的な規則などを学習するとともに、積極的にそれらを活用する活動を多く行います。
・習得した英語表現は、実際にどのような場面で用いられるのかを意識しながら学びましょう。
・英語によるメッセージを聞いたり読んだりすることで、異文化にも触れて学ぶことができます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する簡単な紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・基本的な英文を1文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・日常生活で使う簡単な指示や説明を理解することができる。	・簡単な内容で書かれた説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・日常生活で使う基本的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・日常的に必要な事柄について決まった表現や形式を用いて質問や回答ができる。	・ごく身近なトピックについて、事前に学習した簡単な語句や表現を活用しながら、発話や意見交換をすることができる。 ・相手の話す内容が理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・英語の音声的な特徴を意識しながら会話をやり取りすることができる。	・事前に準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる ・日常的に必要な事柄について基本的な語や表現を使って伝えることができる。 ・事前に準備すれば、身近な話題についての考えや意見を簡単な表現を使って短く話すことができる。	・事前に準備をすれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて表現することができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の音声や語彙、表現、文法、文構造などの理解を深めると同時に、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションの場面において、それらの知識を目的や状況に応じて適切に活用する技能を身に付ける。	・日常的な話題や社会的な話題について、情報や考えの概要や要点、また話し手や書き手の意図などを英語で的確に理解するために必要な思考力、判断力、表現力などを身に付ける。	・英語コミュニケーションに必要な知識および技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力などを身に付けたりすることに向けた取り組みの中で、主体的に自らの学習姿勢を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1-3 “Meeting New People” & “Last Weekend” & “Weekend Plans”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴を理解している。 b: 自己紹介や休日・週末及び一週間の予定に関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 自己紹介や休日・週末及び一週間の予定に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a: 現在形・現在進行形・過去形・過去進行形・未来形についての文法表現を理解している。 b: 自己紹介や休日・週末及び一週間の予定に関する話題に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 自己紹介や休日・週末及び一週間の予定に関する話題に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 自分自身のことや休日・週末及び一週間の予定に関する情報を相手に伝えたり、あいづちを打ったりする表現を理解している。 b: 自分自身や休日・週末及び一週間の予定の出来事について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 自分自身や休日・週末及び一週間の予定の出来事について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 自分自身や休日・週末及び一週間の予定に関する情報を伝えるために必要なライティング技能、特に英語の時制を身に付けている。 b: 自己紹介や休日・週末及び一週間の予定に関する情報を、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自己紹介や休日・週末及び一週間の予定に関する情報を、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	課題提出 定期考査
	中間考査			
	Lesson4-6 “A Short Trip” & “School Rules” & “Are You All Right?”	聞くこと	a: 疑問詞を用いた表現や「話しかける」表現、「謝罪する」表現、「具合をたずねる」表現を理解している。 b: 旅行体験や出来事、規則に関する会話について、必要な情報を聞き取っている。 c: 旅行体験や出来事、規則に関する会話について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a: 現在完了形・現在完了進行形・助動詞(能力・可能・許可・依頼・可能性・推量・確信を示す表現)についての文法表現を理解している。 b: 旅行体験や出来事、規則に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 旅行体験や出来事、規則に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 旅行体験や出来事、規則に関する情報を相手に伝えたり、あいづちを打ったりする表現を理解している。 b: 旅行体験や出来事、規則について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 旅行体験や出来事、規則について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		話すこと (発表)	a: 時制の用法を適切に理解している。 b: 旅行体験や出来事、規則に関する話題を、基本的な語句や文を用いて英語で話している。 c: 旅行体験や出来事、規則に関する話題を、基本的な語句や文を用いて英語で話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 旅行体験や出来事、規則に関する情報を伝えるために必要なライティング技能、特に完了時制や助動詞の働きを身に付けている。 b: 旅行体験や出来事、規則に関する情報について、未来形や現在完了形を用いて書いている。 c: 旅行体験や出来事、規則に関する情報について、未来形や現在完了形を用いて書こうとしている。	課題提出 定期考査
	期末考査			
2学期	Lesson7-10	聞くこと	a: 「聞き直す」表現、「励ます」表現、「理由をたずねる」表現を理解している。	聞き取り評価 課題提出

2学期	“Things Japanese” & “Talking about Dreams” & “To Keep Fit” & “Our Future Devices”		b: 日本の紹介、将来の夢、テクノロジーの紹介に関する会話について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日本の紹介、将来の夢、テクノロジーの紹介に関する会話について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 不定詞の用法、使役動詞・知覚動詞に伴う原形不定詞の用法についての文法表現を理解している。 b: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと (やり取り)	a: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介に関する情報を相手に伝えたり、あいづちを打ったりする表現を理解している。 b: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介に関する情報を伝えるために必要なライティング技能、特に不定詞の働きを身に付けている。 b: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介に関する情報について、不定詞を用いて書いている。 c: 日本の紹介、将来の夢、健康状態、テクノロジーの紹介に関する情報について、不定詞を用いて書こうとしている。	課題提出 定期考査
	中間考査			
	Lesson11-14 “Talking about Likes and Dislikes” & “Reporting Something Unusual” & “Being in Trouble” & “Great Achievements”	聞くこと	a: 「提案や依頼に対する返事」の表現、「感情を表す」表現、「同情を表す」表現、「同意を求める」表現を理解している。 b: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する話題の会話について、必要な情報を聞き取っている。 c: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する話題の会話について、必要な情報を聞き取とうとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a: 動名詞の用法、分詞の用法、分詞構文の用法、関係代名詞の用法についての文法表現を理解している。 b: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと (やり取り)	a: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する情報を相手に伝えたり、あいづちを打ったりする表現を理解している。 b: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		話すこと (発表)	a: 時制、不定詞、動名詞の用法を適切に理解している。 b: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する話題を、基本的な語句や文を用いて英語で話している。 c: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する話題を、基本的な語句や文を用いて英語で話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する情報を伝えるために必要なライティング技能、特に動名詞・分詞・関係詞の働きを身に付けている。 b: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する情報について、動名詞・分詞・関係詞を用いて書いている。 c: 趣味、珍しい体験、トラブル、人物紹介に関する情報について、動名詞・分詞・関係詞を用いて書こうとしている。	課題提出 定期考査
	期末考査			
3学期	Lesson15-18	聞くこと	a: 感嘆文の表現、「提案する」表現、「願望を表す」表現を理解している。 b: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する話題の会話について、必要な情報を聞き取っている。	聞き取り評価 課題提出

3学期	“What’s SDGs?” & “Climate Change” & “Food Waste” & “Water Problem”		c: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する話題の会話について、必要な情報を聞き取とろうとしている。	
		読むこと	a: 関係副詞の用法、原級・比較級・最上級の用法、仮定法の用法についての文法表現を理解している。 b: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 場所、時間、生活環境、社会問２題に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと (やり取り)	a: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する情報を相手に伝えたり、あいづちを打ったりする表現を理解している。 b: 場所、時間、生活環境、社会問題について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 場所、時間、生活環境、社会問題について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		話すこと (発表)	a: 時制、不定詞、動名詞、比較、仮定法の用法を適切に理解している。 b: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する話題を、基本的な語句や文を用いて英語で話している。 c: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する話題を、基本的な語句や文を用いて英語で話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する情報を伝えるために必要なライティング技能、特に関係副詞、原級・比較級・最上級、仮定法の働きを身に付けている。 b: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する情報について、関係副詞、原級・比較級・最上級、仮定法を用いて書いている。 c: 場所、時間、生活環境、社会問題に関する情報について、関係副詞、原級・比較級・最上級、仮定法を用いて書こうとしている。	課題提出 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度